

よなごびと

| 第29回 |

GURUGURU

石橋 美佳 さん



米子をグルグル駆け巡り

お弁当をお届けしたい

石橋さんは中心市街地の商店街にある飲食店に勤務しています。コロナ禍によりご自身のお店を含め、周辺の飲食店は軒並み集客が減りました。「何とかしないと」と考えた石橋さんは、同じ状況に悩む周辺の飲食店をとりまとめ、お弁当の宅配サービス「GURUGURU（グルグル）」を立ち上げました。

石橋さんの店では以前から持ち帰り用のお弁当を販売していましたが、しかし、コロナ禍で外出しにくいこともあり、「こちらからお届けしよう」とこのサービスを思い付いたと言います。宅配サービスの話を持ちかけた飲食店の中には、お弁当づくりにくわしくない店もあり、「この窮地を脱するためには店同士の

連携が必要」と、お互いのノウハウを共有しながら手探りでスタートしました。「GURUGURUの強みは色んな店のお弁当を一度の配達で楽しめること」と胸を張る石橋さん。「お弁当を届けたときに『お店の味が家でも食べられる』と喜んでもらえるのがうれしい」と微笑みます。夏には保冷車をクラウドファンディングで購入するなど、「皆さんの支援で成り立っている」と言います。今ではキッチンカーを導入し、市内のイベントに出向いてお弁当を販売することも。地域のお店とお客さんが輪になって実現したGURUGURU。配達車は今日も米子をグルグルと駆け巡ります。



中華や和食、スイーツなど幅広いジャンルを提供



キッチンカーではお客さんとのコミュニケーションが生まれる